

# 個別施設計画

策定年月 H31.1

施設名	美作県民局		所在地	津山市山下53	
敷地面積	5,254.00 m <sup>2</sup>		棟数	9 棟 (計画記載対象 3 棟)	
延床面積	6,433.96 m <sup>2</sup>			※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※職員宿舎は全て対象	
設置目的	県の総合出先機関(所管区域:津山市、真庭市、美作市、新庄村、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、美咲町)				
<b>【想定される自然災害】</b>					
予想震度	5弱		津波	-	
			浸水	-	
建築規制	非線引き都市計画区域、商業地域 建ぺい率80%、容積率400%				
エネルギー使用量 (2017年度)	電気	ガス	水道	燃料 ( - )	
	387,725 kWh	32,491 m <sup>3</sup>	4,100 m <sup>3</sup>	- 0	
管理上の特記事項	敷地内未利用地:なし 敷地内貸付地:なし 災害対策基本法及び岡山県災害対策本部条例に基づく地方災害対策本部				

## 1. 施設内建物の概況

名称	本館	別館	福利棟
築年(西暦)	1969年	1979年	1953年
構造	鉄筋コンクリート造 地上5階	鉄筋コンクリート造 地上5階	鉄筋コンクリート造 地上2階
建築面積	807.20 m <sup>2</sup>	327.53 m <sup>2</sup>	116.42 m <sup>2</sup>
延床面積	3,974.83 m <sup>2</sup>	1,703.60 m <sup>2</sup>	254.80 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	執務室 会議室 倉庫	執務室 会議室 倉庫	倉庫 売店
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備 昇降機 電話交換機	消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備 消火設備 昇降機	空調設備 給排水設備
利用状況	高	高	中
耐震性 ※1	有	有	無
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	不適
	中性化 ※3	適	不適
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	消防設備	該当なし	外壁

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6以前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

未耐震で老朽化が進んでいる建物の建替を行い、美作保健所と美作県民局分庁舎に分散している機能を本施設に集約するとともに、劣化が進んでいる設備等の修繕・改修を行い、施設を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館	・設備等の修繕・改修を行い、長寿命化を図る。
別館	・設備等の修繕・改修を行い、長寿命化を図る。
福利棟	・他の施設・建物の執務室、会議室等を移転して機能を集約できるよう建替を行う。

## 3. 施設全体のスケジュール

### (概要)

- 1 設備更新等  
劣化が進んでいる設備等の修繕・改修を順次行う。
- 2 建替  
(福利棟) 2021年度以降 設計・施工

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	
本館	設備等の大規模改修		非常用発電設備 3				受変電設備 2					
	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)					消防設備、消火設備		外壁、給排水設備、昇降機				
別館	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)					消防設備、消火設備		外壁、給排水設備、昇降機				
福利棟	建替 (除却)					設計・施工 2						

## 4. 概算費用

総額13億円(建替等2億円、設備更新等11億円)

## 5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R2.1	施設全体のスケジュール(本館)、概算費用を変更